

施設の特徴

1. 新たな地域コミュニティを育むシンボルロード・ 虹色テラスを核とした学校づくり

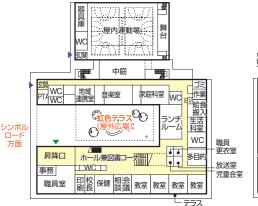
敷地西側の道路は、様々な地域交流・活動を支える「シンボルロード」として整備し、地域とのつながりを一層高めました。また、校舎中央の虹色テラスを介し、学年・クラス・地域の枠を超えた交流を促進できる計画としました。

2. 「豊かな教育」と「社会的変化」を支える持続性の高い学校

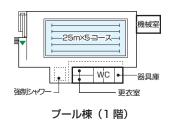
性格の異なる図書室を上下階に連続配置し、その中間の位置に交流空間となる大階段、虹色ひろばを設け、学習の連携を図りました。将来の地域開放に幅広く対応できるよう、虹色テラスから特別教室にアプローチできる計画としました。

3. 環境共生に配慮したエコスクールの提案

太陽光発電パネルの設置など、環境負荷の低減や自然との共生を考慮した学校施設を整備し、環境教育に活用していきます。



校舎・屋内運動場(1階)



イメージパース:相模小学校の西側全景. シンボルロードより見る



周辺を含む全体イメージ



イメージパース:シンボルロードのグリーンベルトから校舎を見る

イメージパース:虹色テラスより正門方面を見る



内観イメージパース:2階虹色ひろばより大階段・図書コーナーを見る



イメージパース:プール棟